ノリ養殖環境速報 KH-02-13 (播磨灘)

令和3年3月1日 調査 令和3年3月4日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部、西部海域共に低い値で推移しています。

大型珪藻のユーカンピアが北部沿岸や鹿ノ瀬周辺でやや多く確認されました。 コスキノディスクス ワイレシーは散見される程度です。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より多い見込みとされており、海域の栄養塩濃度は現状維持程度で推移すると予想されます。

- ・兵庫県の情報:http://www.hyogo-suigi.jp/
- ・岡山県の情報:https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html
- ・香川県の情報:https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm

【次回】令和3年3月12日発行予定

【参考】栄養塩の単位

 $\mu \text{ mol/L} = \mu \text{ g} \cdot \text{at/L} = \mu \text{ M}$

【表層水温(℃)】

白浜以西: $9.1 \sim 10.0$,家島諸島周辺: $9.3 \sim 9.6$,江井ヶ島・高砂周辺: $9.5 \sim 9.6$,明石海峡付近・西浦: $9.6 \sim 9.9$,鹿ノ瀬周辺: $9.3 \sim 9.6$







